

令和8年度 第1回総合教育会議録

日 時 令和8年4月17日（金）午後1時30分から午後2時30分まで
場 所 本庁舎3階 第1・第2・第3委員会室
出席者 小林市長、秋山教育長、鈴木英夫教育長職務代理者、渡邊正法教育委員、
矢嶋千鶴教育委員、安富芳森教育委員、野本麻里教育委員
坂本副市長、金畑総務部長、杉本企画財政課長、久保井企画担当リーダー、
企画担当佐藤
志村教育次長兼社会教育課長、佐野学校教育課長、
藤本学校づくり担当リーダー

傍聴者 傍聴人なし

市長挨拶

本日はご多用の中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。教育委員の皆様には、日頃から本市教育行政の推進にご尽力をいただいておりますことに、心より敬意を表します。

大月市第8次総合計画では、「こどもがすくすく育つ明るいまち」を掲げ、幼児教育から学校教育に至るまでの教育環境の充実と、学校・家庭・地域の連携及び協働の推進により、こどもたちが健全に、明るく育つことができるまちを目指すこととしております。

また、学校教育においては、確かな学力の定着と健全な心身の育成、こどもの発達に応じたきめ細かな相談体制の強化、学校・家庭・地域との連携の推進を、重要な柱として位置付けております。

本市ではこれまで、教育支援室や教育支援センターを中心とした相談・支援体制の充実、ICT教育の推進、特別支援教育の充実、学校給食を通じた食育や地産地消の推進など、こどもたちの学びと成長を支える取組を着実に進めてまいりました。加えて、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を果たしながら連携し、地域への誇りや愛着を育む教育の推進にも努めてきたところであります。

一方で、情報モラルへの対応、不登校への支援、個々の特性に応じた学びの保障など、教育現場が担う課題は一層多様化しております。

そうした中で、こどもたちが安心して学び、健やかに成長し、ふるさとに誇りを持って未来へ羽ばたけるよう、教育委員会の皆様と力を合わせて取り組んでまいりたいと考えております。

本日は、今後の本市教育の方向性について、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。あいさついたします。

教育長挨拶

皆さんこんにちは。先週4月8日には市内7校の小中学校で入学式を終え、新学期が始まって1週間が過ぎました。各学校とも新体制のもと、子どもたちも、そして先生方も気持ちも新たにスタートを切っていただきました。毎朝、東小学校の子どもたちも元気に登校し、学校生活を過ごしている様子がかがえとても嬉しく思っているところです。

現在、教育現場には様々な課題が山積をしております。その課題解決に向けて、教育委員会として現状を把握し先を見通す中で、子どもたちのためにできることをしっかり行っていく必要があるかと思っております。

市内で育ち、学ぶすべての子どもたちが、心を豊かに健やかに毎日笑顔で学校生活を過ごし成長していってくれることを一番に願い、各学校とも緊密に連携しながら前に進んでいきたいと考えております。

本日はこの後「令和8年度大月市学校教育の指針」につきまして、提案をさせていただきます。ご審議をいただきますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

議 事

(1) 令和8年度大月市学校教育の指針について

説明者 秋山教育長

【内容】

「令和8年度大月市学校教育の指針」について説明があった。

【結果】

協議の結果、原案のとおり承認された。

(2) その他

なし